

30℃超えは当たり前。例年にない暑さが続いた今年の夏も、子どもたちは元気いっぱい。最高気温33℃を超えた8月8日、舟渡海水浴場には多くの家族連れが訪れ、夏を満喫していました

左/坂上瑛都くん（5歳・小久慈町）
右/笹原紫星くん（3歳・栄町）

あつ〜
夏は**楽**しいぞ〜!!!



久慈には何人いるのかな



久慈市の人口予想クイズ

参考/過去の国勢調査人口 (旧久慈・山形分)

平成7年	41,225人
平成12年	40,178人
平成17年	39,141人

参考/住民基本台帳登録人口 (3月末現在)

平成20年	39,009人
平成21年	38,569人
平成22年	38,264人

市では、国勢調査に合わせて「人口予想クイズ」を行います。平成22年10月1日現在の、久慈市の人口は何人でしょうか。皆様のご応募お待ちしております。

応募資格

平成22年10月1日現在、市内にお住まいの方

応募方法

9月中旬～下旬にかけて、国勢調査員から配布される応募用紙に必要事項を記入のうえ、調査票提出用封筒に国勢調査の調査票と同封してください。提出方法は国勢調査員に渡すか、市に郵送するかの2通りになります。

※国勢調査の調査票が同封されていない場合は無効です

応募期限

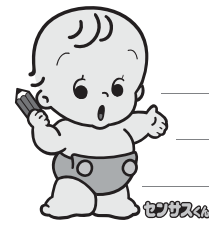
- ①調査員に渡す場合…期限はありません
- ②市に郵送する場合…10月7日(木)まで ※消印有効

当選者決定と賞品

国勢調査の速報値(平成23年2月公表予定)による久慈市の人口と比較し、最も近い順に当選者を決定します。次の商品の発送をもって、当選発表に代えさせていただきます。

- ①1等(1人) JTB旅行券3万円分
- ②2等(2人) ベっぴん商品券1万円分
- ③3等(5人) 図書カード2千円分

※同一順位が複数の場合は、抽選で当選者を決定します
※同一世帯内で複数の当選者がいた場合は、一人のみの当選とします



10月1日現在の状況を調査しまちゅ。

9月中旬から皆さんのうちを国勢調査員が訪問しまちゅ。よろしくお願いまちゅ!

5年に1度 全国一斉
大調査!

国勢調査

始まるよー



すべての人が対象

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象として、5年ごとに10月1日現在の状況を全国一斉に調査するものです。調査は大正9年に始まり、今回で19回目になります。調査項目は、氏名、性別、就業状態、住宅の種類、国籍など全20項目です。

9月中旬から、総務大臣に任命された国勢調査員が皆さんのお宅に調査票の配布と記入のお願いに伺います。(調

査員は、調査員証と腕章を身に付けています)

記入していただいた調査票は、提出用封筒に入れ、10月上旬に再訪問する調査員にお渡しいただくか、市に直接郵送してください。切手は不要です。郵送の場合はそのままポストに投函してください。

結果でお金も算定

人口や世帯の状況、就業・

一切漏らしません

調査関係者には、統計法によって守秘義務が課せられています。知り得た情報を漏らすことはありません。

また国勢調査で回答いただいた内容は、統計の作成・分析の目的にのみ使用されます。情報が税務、警察など他の行政目的に用いられることや、外部に出ることは一切ありませんので、ご安心ください。

220人で市調査

市は国勢調査を円滑に実施するため、6月1日、外館正敏副市長を本部長とする「平成22年国勢調査実施本部」を設置しました。実施本部では市内を300の地区に分け、220人の国勢調査員を配置して調査に当たります。皆さんのご協力をお願いします。

調査回答は正確に

国勢調査は、今後の国の施策や、市町村の財政なども左右する重要な調査です。もし調査票が提出されなかったり、正しい回答がなされなかったりすると、誤った統計となり、調査結果を活用できなくなってしまうのです。その重要性から、国勢調査は統計法によって回答が義務づけられています。わたしたちの生活にも密接にかかわる調査です。重要性をご理解いただき、調査票には漏れなく正確な回答をお願いします。

問い合わせ先

国勢調査
久慈市実施本部
☎52-4880
☎52-4881

まちづくり振興課
☎52-2116

これが**新**海女センター

1階



■資料展示コーナー

海女が漁に使う「ヤツカリ」や「タビ」などの道具を展示。北限の海女を一躍有名にした脚本家、水木洋子氏なども紹介。



■売店コーナー

久慈市の土産品をはじめ、Tシャツなど海女グッズや、お菓子類を販売。このほか1階には多機能トイレも完備。

2階



■バルコニー

美しい海岸はもちろん、海女の実演場所も一望できる。このほか2階には休憩スペースも。



DATA

住所 久慈市宇部町24-110-2
 連絡先 ☎54-2261
 事業費 2,600万円
 構造 木造2階建て
 面積 敷地303.26㎡ 建築64.64㎡
 延床 92.03㎡



海女のとりたてウニの振る舞いで、われ先に手を伸ばす見学者



海女+マリン(海)で「アマリン」の名前を考えました。海女も小袖もどんでん全国に広がってほしいです!

アマリンの発案者
 小袖佳奈子さん
 (久慈東高1年)



海女キャラクター
 アマリン

海女の里にぎわう

6500人の来場者で大盛況! 北限の海女フェスティバル(同実行委主催)は8月1日、小袖漁港周辺で開かれました。県内外からも観光客などが押し寄せ、来場者数は昨年度に比べて1.5倍。全国から注目を集め続ける海女の里が、大いににぎわいました。ウニやホヤなど、新鮮な海産物は販売前から長い列。最大の見せ場となる海女の素潜り実演には、見学者が殺到し

魅力アップに期待

同日は、フェスティバルの開催に先立って、施設の老朽化から改築された海女センターのリニューアルオープンセレモニーが開かれました。山内隆文市長は「北限の海女の魅力を、国内外に発信できるよう行政も支えていきます」と力を込めてあいさつ。続いて、小袖北限の海女の会の村塚繁好会長など4人がテープカットを行い、生まれ変わった海女センターがお披露目されました。またフェスティバルのオープニングでは、公募していた海女キャラクターの名称も発表。キャラクター名「アマリン」の考案者の中から抽選で選ばれた小袖佳奈子さん(久慈東高1年)には、村塚会長から海女グッズやウニなどが贈られました。新海女センターとキャラクターの誕生で、海女の里のさらなる魅力アップが期待されます。

大盛況!

北限の海女フェスティバル



①潮の香りが広がる生ウニ丼は大好評
 ②ホタテ焼き。出店では海産物を販売
 ③かすり姿で演歌「北限の海女」を披露した歌手の金澤未咲さん
 ④ウニ狙いで白熱したウニ採り名人戦
 ⑤小袖小学校児童は小袖漁撈唄を披露

漁船気持ち良い!

シャトル漁船は水しぶきがあたって気持ち良い! 海女の実演も見られて楽しめました! 欲を言えば、海女センターでもっとたくさんの資料が見たかったですね。

■新井田から家族4人で来場・左から/桑田英樹さん、悠太郎くん(久慈湊小3年)、ありさちゃん(5歳)、琴江さん



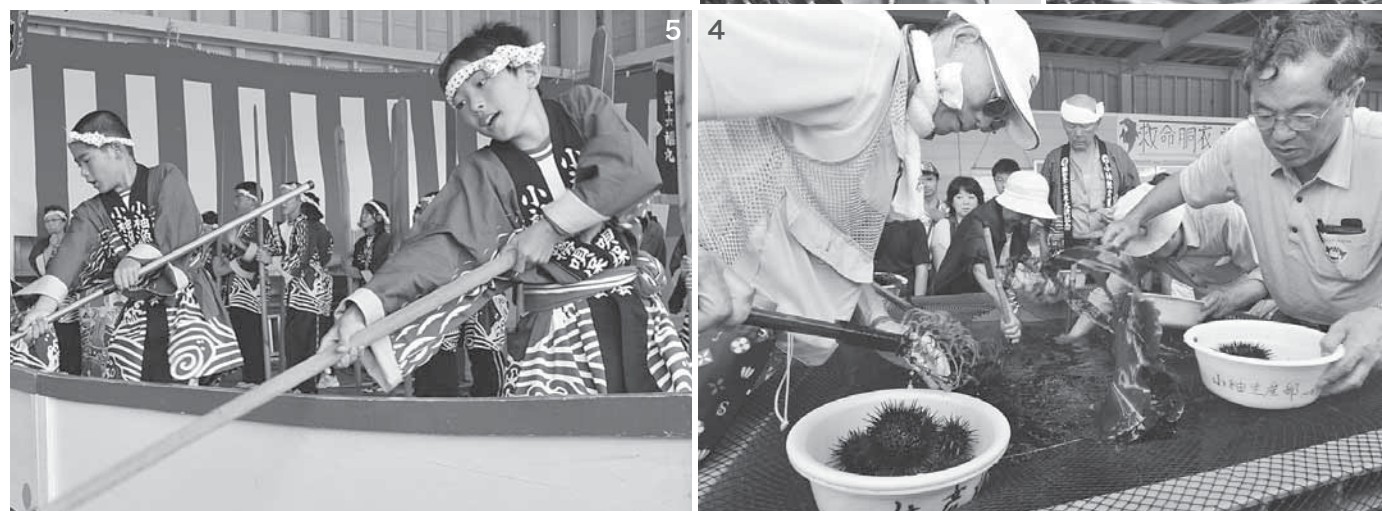
ウニ濃厚で美味!

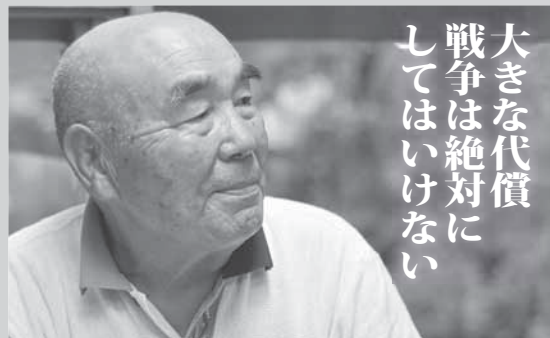
毎回、欠かさず食べる焼きウニは、今回も濃厚で美味! 海女センターもきれいになって良いですね。シャトル漁船も楽しかったので、今回は本数を増やしてほしいです。

■門前から家族3人で来場・左から/向川知子さん、愛莉ちゃん(4歳)、公司さん



INTERVIEW





大きな代償
戦争は絶対に
してはいけない

長内三蔵さん（山形町・91歳）

昭和15年1月14日、青森五連隊に入隊した後、中国で鉄道や川、橋などを警備する任務につきました。戦地では終戦まで、中国軍などとの交戦が何度も何度も繰り返されました。

昭和19年7月、新人兵の教育係だったわたしは中国に残りましたが、隊の仲間は沖縄に派兵。結果は全滅です。皆、良い仲間でした。終戦後わたしは捕虜になり昭和21年にやっと帰国しました。

約7年、悲惨な戦争を経験し、人を敬うことの大切を痛感しました。人を粗末にした結果が戦争につながったのだと思います。わたしたちの世代は戦争で仲間や大切な人を失い、大きな代償を払いました。この過ちを繰り返してはいけません。

戦争は絶対にしてはいけないということを、これからの世代の人にも感じてほしいです。

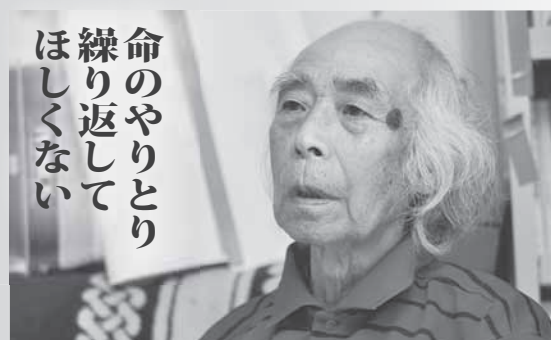
語り継ぐ戦争の記憶

昭和19年3月1日、わたしは横須賀海兵団に入団しました。国の命令は絶対です。当時は異議を申し立てるだけで罪人でした。何が何でも、国には従うしかなかったのです。

わたしは船に乗り、工場を稼働させるための石炭を運ぶ任務につきました。いつ攻撃させるかわからない中、休む間もなく任務にあたりました。

終戦間際の昭和20年7月15日の朝のことです。航行中に突然敵機に襲われ、爆撃を受けました。ミサイルの断片がわたしの頭をかすめ、指と頭の肉をえぐりました。訳が分からないうちに仲間は命を落とし、船は沈没しました。断片があと5cmずれていたら、わたしの命もありませんでした。

戦争は命のやりとりです。絶対にするべきではありません。もう繰り返してほしくありません。



命のやりとり
繰り返して
ほしくない

大湊長太郎さん（夏井町・87歳）

終戦65年目の
戦没者追悼式

戦争を
忘れ
ない



戦没者追悼式の会場前に並べられた戦没者の遺影

深い悲しみ、つらい記憶。終戦から65年たった今も戦争は人を苦しめ続けています。国と国が争い、命を奪い合った戦争。今ある平和な暮らしは、はかり知れないほど大きな悲しみと苦しみの上に成り立ったものです。65年がたち戦争を知る人は少なくなりました。しかし、わたしたちは戦争を忘れてはいけません。もう二度と戦争を繰り返さないために。

献花し冥福祈る

世界で5500万人もの命が犠牲となった第二次世界大戦（太平洋戦争・大東亜戦争）。昭和20年の終戦から今年で65年を迎えました。

8月4日、市内催事場で開

かれた久慈市戦没者追悼式（市・市遺族会主催）。例年になく暑い暑さが影をひそめたこの日、喪服を身にまとった戦没者遺族など150人が会場に足を運びました。

会場前には、戦地に赴き、命を落とした戦没者の遺影が



献花し、戦没者の冥福を祈る出席者

並び、会場内には大きな献花台。厳かな雰囲気の中、式が進められました。

山内隆文市長は「久慈から遠く異郷の地に赴き、亡くなられた約800人の方々。わたしたちは、この歴史を永遠に忘れてはなりません」と式辞。黙とうの後、市遺族会の生平勝美会長は「わたしたちが謳歌する平和は、尊い犠牲によるもの。このことを忘れずに、国の平和と家族の安泰に向けて努力していきます」と追悼の言葉を述べました。言葉を発さずに、戦没者への思いをかみしめる出席者。戦地で命を落とした家族などの冥福を祈りながら、一人一人、祭壇に献花しました。



追悼の言葉を述べる生平会長

繰り返さないため

終戦から65年。戦争によって肉親や友人を失った遺族の方々には、消えることのない深い悲しみがあります。戦地で多くの生と死に直面し、生還した方々には、忘れられることのできないつらい記憶があります。今も、戦争に苦しめ続けられている人がいるのです。反面65年がたち、戦争の悲惨さや実際の苦しみ、悲しみを知らない世代は増えました。国と国、人と人が争い、当たり前のように殺し合わなければならなかった戦争。久慈からも大勢が出征し、800人あまりが命を落としました。今ある平和な暮らしは、戦地などで犠牲になった方々と、その家族の苦しみの上に成り立ったものなのです。

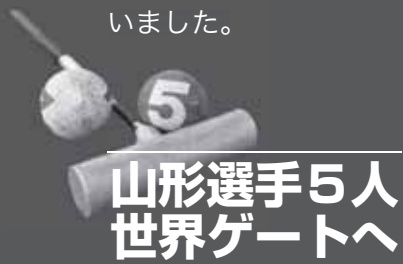
知らない人の命を奪う。親や兄弟、友人は次々と命を落とす。この戦争という事実を忘れることは怖ろしいことです。100年、200年、この先、どんなに歳月がたとえと、わたしたちは戦争を忘れてはいけません。もう二度と過ちを繰り返さないために。



藤原静枝さん 柔道東北優勝

8月6日、7日、宮城県で開かれた東北中学校柔道大会。女子個人63kg級で、藤原静枝さん（長内中3年）が接戦を勝ち抜き、優勝を果たしました。

藤原さんは「最高にうれしい！先生や仲間の声援が力になりました」と、喜びを語っていました。



山形選手5人 世界ゲートへ

9月17日～19日に中国上海で開かれる第10回世界ゲートボール選手権大会 in 上海に、山形町の4人の選手などで構成するチーム「岩手久慈」の出場が決まりました。

過去の実績から推薦された期待の同チーム。主将の南野米蔵さんは「皆、経験豊富。出るからには優勝を目指します！」と意欲を燃やしていました。

出場メンバー

主将 南野米蔵さん
大畑勝美さん
清水英雄さん
谷地信正さん

表彰状と盾を掲げる上夏井二三男
会長（左）と大久保一明事務局長



表彰状

岩手県
夏井川堤の景観を創る会
貴団体の水資源を大切にし、
環境保全活動に多大な
貢献をなされたことに対し、
このたびは、水資源を大切にし、
環境保全活動に多大な
貢献をなされたことに対し、
表彰状を贈ります。

夏井川堤の景観を創る会 水資源で全国表彰

夏井川堤の景観を創る会（上夏井二三男会長）は8月2日、平成22年度水資源功績者として、国土交通省から表彰されました。

今回、同功績者選ばれた団体は、全国で6団体のみで、岩手県からは唯一。長年、積み重ねてきた活動が、全国で高く評価されました。

同会は平成7年に発足。正会員と賛助会員を合わせた約100人で構成されています。夏井川周辺

の景観づくりや環境保全活動のほか、イベントも開催するなど、地域の活性化に向けて積極的に活動しています。上夏井会長は「お互いが寄り添って、地域をよりよくしていけるよう、さらに連携を深めていきたいです」と抱負を。大久保一明事務局長は「活動を続けられるのも、夏井に住む人たちの理解と協力あつてのこと。水は地域の宝です。活動を通して、次の世代の子どもたちに、水の大切さを伝えていきたいです」と意欲をにじませていました。

道と地域 熱い語りで 思い一つに



地域の未来を担う高校生も積極的に意見発表

久慈地域の道路を考える意見交換会（北リアスみちづくり女性の会主催）は7月29日、

防災センターで開かれました。はじめに国土交通省東北地方整備局の三浦真紀道路部長が「道路建設は無駄ではありません。ただ、地域の活性化には人を呼び込む努力が必要です」と講演。久慈地域の道路の現状と課題について事例発表した山内隆文市長は「道路は地域活力を引き出す必要条件。真に必要な道路を行政と地域で考え、訴えていきましょう」と力を込めました。最後は、市内各団体と高校生が「道路整備によるまちづくり」をテーマに意見を交換。誘客・交流の促進や産業の発展、救急医療の充実など、道路整備によって広がる久慈地域の魅力や効果を熱く語り合っ、道路整備への思いを一つにしています。



自衛隊 艦艇広報

PICKUP NEWS

- 1 / 山内市長と記念品を交換する澤口艦長（左）地元への歓迎に笑顔が広がります
- 2 / 操縦室の一般公開では装備の試着も
- 3 / 「たかなみ」は後部にヘリコプターを積載。ヘリの操縦室でピース
- 4 / りりしい乗組員の表情が「たかなみ」の存在感を際立たせます
- 5 / 掃海艇「のとじま」と「つのしま」
- 6 / グッズ販売も大好評

3隻入港 任務に理解

新久慈市の市制施行5周年を記念した自衛隊艦艇広報は7月24日、25日に久慈港諏訪下ふ頭で開かれました。入港したのは、海上自衛隊の護衛艦「たかなみ」と、掃海艇「のとじま」「つのしま」の3隻。「たかなみ」は、全長151m、排水量4650t、乗員数は約200人という大型艦で、圧倒的な存在感を示していました。

24日の入港歓迎式では、3隻の艦長や乗組員を、山内隆文市長をはじめ多くの出席者が温かく歓迎。待浜町出身で「たかなみ」の澤口和彦艦長は「自衛隊はともやがりがある仕事です。この機会に市民の皆さんと交流を深め、理解と信用が得られればうれしいです」と隊を代表してあいさつ。笑顔で浮かべ帰郷を

喜んでいました。期間中は、3隻の一般公開や体験航海が実施され、市内外から2300人が来場。来場者は、乗組員の丁寧な説明を受けながら艦内を見て回り、自衛隊の任務の大切さに理解を深めていました。

INTERVIEW

小林十郎さん（二戸市・左）
ここまで大きい船の見学は初めて。ただただ圧倒。本当に見ごたえがありました！

日當智心ちゃん（洋野町・左）
琴心ちゃん（同・右）
ヘリも積める大きさにビックリ！自衛隊のお兄ちゃんも優しい！

海保の巡視船も入港

8月21日、22日、海上保安庁巡視船「くりこま」が久慈港に入港。艦内の一般公開や体験航海などが行われました。

21日の入港歓迎式では、小袖漁撈唄の披露などで、渡邊泰夫船長と乗組員を温かく歓迎。22日は、救命胴衣の着用推進員ライフガードレディースの委嘱式なども行われました。

左 / 小袖漁撈唄で「くりこま」の入港を歓迎上 / ライフガードレディース23人を委嘱

久慈秋まつり期間中、バスは交通規制区間をう回して通行します。交通規制時間内は、バスの発着場所や経路が変更になります。ご不便をお掛けしますが、まつりの円滑な運営と安全確保のため、ご理解とご協力をお願いします。

【交通規制の日時】
①9/17(金)
 16:00～19:00
②9/18(土)・19(日)
 14:00～17:00
 ※17、18は雨天の場合規制なし

JRバス
●発着場の変更●
 西の沢バスステーション(通常は久慈駅西口)
 ※十八日町には止まりません
●臨時シャトルバス●
 久慈駅東口～上の橋～西の沢を無料で運行します
●スワロー号変更●
 ■9/17(金)…16:30駅発・18:30駅着
 ■9/18(土)・19(日)…15:25駅発・16:30駅着
 ■14:10駅着・15:15駅着
●白樺号変更●
 ■9/17(金)…17:30駅発・17:52駅着
 ■9/18(土)・19(日)…14:30駅発・15:47駅着

県北バス
●高速バスこはく号●
 9/17(金)18:42久慈営業所着の便は合同庁舎前と久慈駅には止まりません
●大野線●
 次の便の発着場所が、久慈駅東口(通常は西口)に変更になります
 ■9/17(金)…16:00駅発・18:55駅着
 ■17:43駅着

市民バス
●発着場の変更●
 久慈駅東口(通常は西口)が臨時発着場になります
●経路の変更●
 う回路を運行するため、太字のバス停には止まりません。最寄りのバス停のご利用をお願いします。
■本町…最寄りバス停/久慈駅東口、新開橋、田高、長内橋
■やませ土風館・銀行前・十八日町…最寄りバス停/久慈駅東口、久慈荒町、新中の橋

☎商工観光課52-2123

胃がん検診を行います

☎保健推進課61-3315

【検診日程】

期 日	受付時間	会 場
9月3日(金)	6:30～9:30	宇部 公民館
6日(月)	6:30～9:30	元 気 の 泉
7日(火)	6:30～9:30	元 気 の 泉
8日(水)	6:30～9:30	大川目公民館
9日(木)	6:30～9:30	小久慈公民館
10日(金)	6:30～9:30	小久慈公民館
13日(月)	6:30～9:30	長内 公民館
14日(火)	6:30～9:30	夏井 公民館
15日(水)	6:30～9:30	長内 公民館
21日(火)	6:30～9:30	元 気 の 泉
22日(水)	6:30～9:30	侍浜 公民館
		山根 公民館
24日(金)	6:30～9:30	元 気 の 泉
26日(日)	6:30～9:30	元 気 の 泉

※受付開始直後や、9月26日(日)の検診は混雑が予想されます。あらかじめご了承ください

希望者は連絡を
 左の日程で胃がん検診を行います。
 事前にお申し込みください。山形地区の方には、10月に行う検診にあわせて検診票

をお送りします。
 検診票をお持ちでない方で、今回の日程での受診を希望する場合は、保健推進課にご連絡ください。
▼対象：40歳以上の男女
▼料金：1400円

市の施設の管理団体を募集

☎下記の各施設担当課

風の館など3施設
 平成23年4月1日から市に代わって下記の3施設を管理する団体(指定管理者)を募集します。
 詳しい内容は市のホームページに掲載します。募集要項は各施設の担当課に準備してありますので、お問い合わせください。
▼募集期間：9月1日(水)～10月15日(金)
▼応募方法：10月15日(金)午後5時までに、申請書など所定の書類を担当課に直接または郵送で提出してください
 ※郵送の場合は必着
▼質問事項の受付期間など：9月9日(木)～17日(金)午後5時までに、FAXか

【一般公募する施設】

施設名	現地説明会	担当課
久慈市産地形成促進施設(もぐらんどあレストショップ)	9月9日(木) 10時～	農政課 ☎52-2121
久慈市勤労青少年ホーム	9月9日(木) 10時～	商工観光課 ☎52-2123
久慈市観光交流センター(やませ土風館風の館)	9月9日(木) 10時～	中心市街地活性化推進室 ☎52-2123

電子メールで質問ください
 ※郵送での質問は受け付けません
▼質問事項への回答：9月24日(金)までに、郵送またはFAXで回答します

久慈消防署山形分署が開署 山形の安全と防災力を向上



新・山形分署
 スムーズに緊急出動するための出動準備室や、救急用具の消毒などをする洗浄室と乾燥室も、車両付近に設置されています。
住所 久慈市山形町川井8-31
連絡先 ☎72-3119
事業費 1億4,400万円
構造 鉄骨造り1階建て
面積 敷地1,559.25㎡
 建築 447.45㎡
 延床 403.04㎡

新築工事が進められていた久慈消防署山形分署が完成し、8月2日、開署式を開催。消防職員や消防団員など約60人が出席しました。
 山内隆文市長は「新分署の開署が、山形地区をはじめ市の防災体制に大きく寄与すると確信しています。山形分署に対して今後もご支援ご協力をお願いします」とあいさつ。続いて山内市長、松野下富則消防長、市消防団の門ノ澤正浪団長、婦人消防協力隊連合会の大向きみ子会長の4人でテープカットを行いました。
 昭和48年に開署した旧分署は老朽化し、消防業務や救急体制の変化により消防職員の配置体制も建築当時と合わず、

手狭になっていました。新分署は連携を考え、山形総合支所敷地内に建設。よりスムーズに緊急出動ができるよう、計算された施設内容になっていきます。設備も充実し、新しく生まれ変わった山形分署。山形地区の安全と防災力の向上が期待されます。



山内市長など4人でテープカット

岩手国体柔道競技 正規視察 6年後に向け調整進む



東北総体柔道競技
 少年男子・女子、成年男子・女子の4部門で、東北6県の代表選手が激突しました。本市出身の長根巧貴選手(盛岡中央高3年)と久保田有亮選手(日本体育大4年)も本県代表として出場。地元の声援を受け、各県の猛者を相手に奮闘しました。
上/強豪同士の試合は白熱
中/長根選手
下/久保田選手

平成28年開催予定の岩手国体柔道競技と軟式野球競技の会場地に内定している本市。8月9日、柔道競技会場である市民体育館の正規視察が行われました。
 視察に訪れたのは全日本柔道連盟の小野沢弘史専務理事と黒田正人大会事業課長代理。県、市、市柔道協会、岩手県柔道連盟から14人が出席し、視察員に施設や競技運営の準備状況などを説明しました。説明後は資料を手に、館内の設備や部屋の配置をくまなく確認。細かな点についても意見を交換し、6年後の開催に向けて調整を進めました。
 小野沢専務理事は「施設は十分。連携を深め、すばらし

い大会にしたいです。6年後を楽しみにしています」と期待を込めていました。
 8月21日、22日には、同体育館で第37回東北総合体育大会柔道競技を開催。(左参照)岩手国体を見据えた会場配置や運営方法を執り、大会を成功に導きました。



資料と照らし合わせながら、館内の設備を確認

下水道っないで 環境守るっ！

恵まれた水環境を守り、未来を担う子どもたちに引き継ぐため、下水道や浄化槽を利用しましょう。



下水道を利用しよう！



下水道マスコットキャラクター スイスくん

●9月10日は下水道の日 ●推進標語…下水道 水から聞こえる「ありがとう」 関下水道課 ☎52-2152

図解 公共下水道



公共下水道は市が整備し、管理するものです。各家庭のトイレやお風呂、台所などの排水設備は、個人で設置し、管理するものです。排水設備は、公共下水道が利用できるようになってから6カ月以内（水洗トイレの改造は3年以内）に設置することが必要です。排水設備を設置し、下水道につながれば、生活はより快適になります。川や海などの環境を守るためにも、早めに下水道につなげましょう。

守ろう！ 下水道の使用マナー

使用マナーが悪いと管が詰ったり、浄化処理に多額の費用が掛かってしまいます。上手に下水道を使いましょう。



■残飯やくずは流さない

台所の調理くずは三角コーナーなどで受け、下水道には流さないでください。



■使った油は燃えるごみ

油は排水口に流さずに、新聞紙や布に染み込ませるなど、燃えるごみとして処理。



■トイレは水に溶ける紙

紙おむつ、水に溶けにくい紙、生理用品などはトイレに流さないでください。



■危険物は絶対捨てない

宅地内のますやマンホールには、ガソリンや灯油などを捨てないでください。



■飲食店は阻集器を設置

飲食店などは、グリース阻集器を必ず厨房に設置し、定期的に清掃してください。



漁業集落でも進めています

市は、公共下水道と併せて「漁業集落排水施設」の整備も進めています。

これは漁業集落の生活排水などを処理し、生活環境の向上と水質の保全を図るものです。公共下水道と同様に、利用するためには排水設備の設置が必要になります。現在の供用地区は、次のとおりです。

▼待浜町：麦生、横沼、本町、向町、外屋敷、桑畑のそれぞれ一部

融資や補助で、設置をお助け！

排水設備工事に融資をあっ旋

公共下水道や漁業集落排水の供用地区で、排水設備改造工事を行う場合は、融資のあっ旋と利子を補給します。

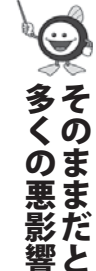
- ▶対象…市税と受益者負担金または分担金を滞納していない方
- ▶融資あっ旋限度額…①住宅／1棟につき90万円まで（工事費用以内）②アパート／1戸につき50万円まで（戸数の制限はなし）
- ▶返済期間…①②いずれも5年（60回）以内

浄化槽設置には補助金を交付

公共下水道事業認可区域と漁業集落排水事業区域を除いた地区で、浄化槽を設置する方には補助金を交付します。補助金の予算には限りがありますので、設置の計画段階で下水道課にご相談ください。

- ▶補助金額…①5人槽／41万円
- ②7人槽／51万4,000円など

気軽にご相談ください！



そのままだと多くの悪影響

大切な水。毎日わたしたちは水を使って生活しています。しかし食事や洗濯などに使った水を、そのまま水路や側溝に流し続けると、汚れた水が家の周りにたまり、嫌なおいがしたり、ハエやカが発生し、生活環境の悪化を招いてしまいます。

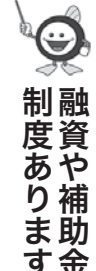


下水道使えば環境の保全に

汚れた水が、そのまま流れ込むと、川や海も汚れます。川や海で遊ぶことができなくなるほか、魚もすめなくなり、おいしい魚を食べることもできなくなってしまう。生活排水をそのまま流すと、わたしたちの生活にも多くの悪影響があるのです。

▼宇部町：久喜

このほか本年度は桑畑、小袖地区で整備を進めています。



融資や補助金制度あります

左の枠内をご覧ください。供用が開始された地区で、公共下水道や漁業集落排水施設を利用するための排水設備改造工事を行う方には、改造資金に係る融資のあっ旋と利子を補給します。



供用地区31%設置は早めに

市は市街地を中心に公共下水道の整備を進めています。供用地区は、平成4年から年々広がり、現在では全人口の約31%にあたる約1万1900人の方が下水道を使えるようになっていきます。

公共下水道を利用できるようになった地区では、排水設備を6カ月以内に設置するようお願いいたします。汲み取り式トイレの場合は、3年以内に水洗トイレに改造し、下水道に流すようにすることが法律で定められています。現在の供用地区は久慈地区と長内地区が中心。具体的には次のとおりです。

▼久慈川の北部：栄町から湊町の久慈川沿い、天神堂、

公共下水道事業認可区域と漁業集落排水事業区域を除いた地区の方には、各家庭で設置が可能な「浄化槽」の設置をお勧めします。浄化槽を設置する方には補助金を交付しています。

恵まれた久慈市の自然と水環境を、未来を担う子どもたちに引き継ぐため、できるだけ早く排水設備や浄化槽を設置し、みんなで環境を守っていきましょう。



山形の夏 熱気で彩る

ガタゴンまつり

山形の夏を熱気で彩る恒例行事、やまがたガタゴンまつり（同実行委主催）は8月18日、盛大に開かれました。

開催セレモニーで、谷地忠一実行委員長は「天気と同じように山形も熱くなっています。まつりを通じ、地域の一体感が醸成されているように感じます」とあいさつしました。

川井商店街では、ガタゴンのタマゴの模型を飾った山車やみこし、流し踊りのパレードがにぎやかに練り歩き、観客は笑顔で拍手。ガタゴン広場に会場を移してから、山形中のよさこいソーランなどの発表や盆踊り大会が開かれ、最後まで盛り上がりが続きました。

神奈川県から帰省し、まつりを楽しんだ小谷明子さんは「太鼓で参加した父を見にきました。まちを盛り上げようと地域をあげて頑張っていますね」と、にぎわうふるさとに笑顔。将気くん（小学6年）と妹の美織ちゃん（小学2年）も「もちまきも、夜店も楽しい！」と、まつりを満喫していました。



1 / 山車に乗り、太鼓と元気な掛け声で、活気づけた子どもたち

2 / まちを練り歩いた各地区の流し踊り

3 / にぎわうまちの姿に観客の皆さんも笑顔
4 / ステージを盛り上げた山形中の生徒



浜の体験 充実に期待

侍浜で初の漁村民泊

8月9日、10日、初の漁村民泊を侍浜町で実施。葛巻町の吉ヶ沢小学校の児童5人が、久慈秀夫さん宅に宿泊しました。児童は9日、漁船に乗って刺し網や、かご漁を間近で見学。その後、久慈さん宅で魚をさばく体験などを行いました。10日は浜辺の散策や清掃も体験し、海のある生活を堪能しました。

上家萌香ちゃん（5年）は「船も魚を触ったり、さばくのも初体験。すごく楽しい」と大満足。久慈さんは「お盆前に孫が来たよう。良い経験になればうれしいですね」と優しくほほえんでいました。

20日と21日には、侍浜町の6人が山形町に民泊しノウハウを研究。浜の体験充実が期待されます。



子どもたちに魚のさばき方を教える久慈秀夫さん（左）

広報リポーターの突撃取材！

2千人集う 備前夏祭り



笑顔いっぱいの懸賞盆踊り

8月13日、大川目中学校で備前夏祭りを開催。2千人が集まり、芸能発表や花火、スポ少三日市（夜市）など多彩な催しで夜までにぎわいました。懸賞盆踊りには、町内在住の中国人研修生も参加。国際交流に花を添えました。（小倉利之リポーター）



海保を訪問 仕事学ぶ！

海上保安官になりきる児童

平山小学校の児童や保護者など53人は8月5日、八戸海上保安部を訪問しました。海上保安官から説明を受け、ペットボトルを利用した応急救命具づくりや巡視船の見学などを体験し、海や命を守る仕事を学びました。（梅沢政隆リポーター）

地域と協力 清掃評価

拓陽支援校を表彰

久慈拓陽支援学校（浜田肇校長・生徒68人）は8月18日、小さな親切運動県本部（代表・高橋真裕岩手銀行頭取）から小さな親切実行章を受章。地域住民と協力して取り組んでいる清掃活動が評価されました。小向英理子さん（中学部3年）は「活動をほめられてうれしい」と喜んでいました。



左から・谷地杏介くん（小学部6年）、川崎春佳さん（高等部3年）、小向英理子さん（中学部3年）



トークと絵で盛り上げた、さかなクン（左）

ギョギョっと魚紹介

さかなクンがトーク

8月7日、さかなクン・トークショーがもぐらんぴあで開かれました。さかなクンは自作の絵で魚を紹介。おなじみの「ギョギョ」を連発し、笑いを誘っていました。

同日は、お魚の絵を描こうコンテストの表彰式も行われ、大賞の上戸鎖陽彩ちゃん（宇部小2年）などに賞状などが贈られました。

元気な掛け声 町彩る

湊みこし夏祭り

8月1日、湊みこし夏祭り（同実行委主催）が開かれ、みこしをかつぐ子どもたちの元気な掛け声が湊町を彩りました。久慈湊十日会の太鼓初披露や盆踊り大会も実施。町内は夜までにぎわいました。

間明圭吾くん（久慈湊小3年）は「疲れたけど、みこしは楽しい！」と運行後も元気でした。



ワッショイ！元気いっぱいのみこし運行

女性力で地域元気に

七タチャリティー

国際ソロプチミスト久慈（寺下和江会長）は8月7日、やませ土風館で七タチャリティーを開催。バザーやゲーム、食堂を開いたほか高齢者にお汁粉の無料券も配るなどして地域貢献を図りました。

寺下会長は「女性力で地域を元気に。今後も工夫して続けたいです」と意欲を燃やしていました。



水風船すくいなどのゲームは子どもたちに大人気



これは怖い！グリーンピースのメンバー

悲鳴響かせご満悦！

レトロお化け屋敷

お化け屋敷 in レトロ館（街の駅主催）は8月7日、8日に開催。入館した多くの子どもたちが恐怖と驚きの悲鳴を響かせました。

栃山弘太くんと新里峻介くん（久慈小5年）は「ピビリまくった！」と大満足。企画に協力したグリーンピースのメンバーも子どもたちの反応にご満悦でした。

子育て支援センターだより

■9月と10月前半の予定■

- ◎9/9(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
- ◎9/15(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
- ◎9/17(金) リフレッシュ講座・ヨガ教室 10:30~12:00
※参加者募集！先着15人(託児あり)
- ◎9/22(水) ひよこ教室 10:30~12:00
- ◎9/27(月) 園庭開放・小久慈保育園 10:00~11:30
- ◎9/30(木) 作ってあそぼう 10:30~11:30
- ◎10/3(日) 育児講座

「パパが作る家族のための料理教室」 10:00~12:00
※参加家族募集！12家族(参加費は1家族1,000円)

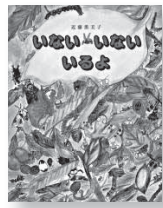
■利用案内(☎52-3210)■

- 対象…就学前の児童とその保護者●利用時間…月~金曜日8時30分~17時(土曜日は8時30分~13時30分)●お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日●利用料…無料

図書館だより

9月のオススメ図書

《市立図書館》



「いないいない いるよ」

近藤薫美子/著
アリス館

「なんにもいない?」と思ってページをめくると、隠れていた虫たちが現れます。何かに似せて自分を守っている虫たち。生き物が生きていくための工夫や知恵を描いた絵本です。

《山形図書館》



「おばあちゃんの絵てがみ」

相馬公平/著
PHP研究所

離れていても心をつなぐ「絵てがみ交換」。ある日、病気になるおばあちゃんから返事がなくなり、ゆきちゃんはとても心配します。人を気づかう心を育てる温かいお話です。

- 休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日

《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館…9~19時(土日は17時まで)
- チビッコの部屋…絵本や紙芝居の読み聞かせを行います ①9/11(土)14:00~②9/25(土)14:00~
- 図書館えいがかい…「ふしぎの国のアリス」などを上映します 9/11(土)①10:00~②15:00~

《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館…10~18時
- 敬老の日おすすめ図書展…敬老の日にあわせて、おすすめ本を展示・貸し出し 9/3(金)~19(日)
- 読みたいくなる遠野物語-刊行100周年-…遠野物語に関する資料などを展示 9/24(金)~10/3(日)

元気応援だより



堤内和子 栄養士

9月は食生活改善普及運動

できることから始めませんか?

問 保健推進課 ☎61-3315

暑さもそろそろ終わり、「食欲の秋」がやってきます。おいしい食べ物、心が豊かになってくれますが、好きだけ食べていると最近話題のメタボが気になってきます。食事はバランス、量、そして規則正しく食べることが大切です。近年、肥満者の割合は改善されつつありますが、①野菜摂取量と②朝食欠食は、いまだ改善されていません。この問題を改善する方法を、皆さんに提案します。

①野菜不足はあとトマト半分

1日に必要な野菜は350gで、日本人は250g食べられています。不足した100gは、トマトなら半分、野菜炒めなら半皿分。温野菜だと食べやすいですよ。

②おにぎりでオハヨウ

おにぎりは、ちよつとの時間で食べられる日本のファストフードです。朝食はすこやかな生活習慣の第一歩。おにぎりなら忙しい朝もOKです。ハードルは下げ、食欲の秋に負けずに、自分のできることから始めてみませんか。

仲間のWA!



楽しく活動。ぜひ遊びに来てください

「みんなで楽しくがモットーです」

ひまわり
バドミントンクラブ
(玉沢佐和子代表・12人)

ひまわりバドミントンクラブは、バドミントンを楽しみ、動いて笑って日ごろのストレスを発散しています。「経験やうまい下手は関係なし。みんなで楽しくがモットーです。一度来てもらえば、雰囲気の良い分かります。笑います」と大向はるみさん、笑い声が絶えない活動は、毎週火曜日と金曜日10時30分から第二体育館で。初心者や飛び入り参加も大歓迎です!

☎53-0688
代表宅(門前玉沢接骨院)

市内で元気に活動している団体やサークルなどを紹介するコーナーです。皆さんも活動に参加して仲間の輪を広げてみませんか?

情熱と想いを込めて まつりでまちを 盛り上げたい



情熱注ぐ山車づくり

9月17日から3日間開かれる久慈秋まつり。笹本修一さんは、当番組「新町組」の山車製作責任者として、山車づくりに情熱を注いでいます。「今回は、まちが栄えるようにと願いを込めた祝い山車です。良い山車を披露して、まちを盛り上げたいです。」



当番組「新町組」山車製作責任者
笹本 修一さん
(長内町・37歳)

はすべて経験したといえます。「自分にとって、まつりに出ることは当たり前。部活動で出られなかった高校時代と、東京で働いていた3年間も、まつりのことが頭から離れることはありませんでした。」

高まった自信と誇り

3年前、新町組は正念場を迎えました。道路運送の規制が厳しくなり、八戸市から借りていた山車を久慈まで運送できなくなったのです。「手づくり山車はお金も労力も掛かります。借りられないなら辞めよう」という意見も出ました。でも、まちにはまつりの熱気が必要です。



当番組を務める今年は、めでたい祝い山車。作業にも気合いが入ります

Profile

ささもと・しゅういち/久慈中学校、久慈高校卒。東京都内に就職し21歳で帰郷。現在はリハビリタウンくじに勤務。妻と長男の3人暮らし。山車づくりを支える家族に感謝し、まつり後の家族サービスは忘れない。

新任です。よろしくお願ひします!



ザック・プランハムさん(左)
エリカ・ワードさん(右)

【ザックさん】 インディアナ州フランクリン市から来ました。フランクリン大学では歴史と美術を学びました。サッカーやハイキング、音楽が好きで、ギターとトランペットを演奏します。日本語を勉強して、旅や冒険を楽しみたいです!

【エリカさん】 カリフォルニア州から来ました。マサチューセッツ大学で勉強した日本語と日本文学を生かせる仕事につき、夢が叶った気持ちです。久慈の皆さんから日本の文化や習慣を教えてください。友達になれればうれしいです!

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

第1回どろんこ
サッカー大会



泥しぶきをあげながらゴールを目指す選手

泥だらけで熱戦

夏井・大川目・宇部公民館が共同開催した第1回どろんこサッカー大会は8月10日、夏井公民館裏休耕田の特設コートで開かれました。

横9m縦18mのコートは、地主の田澤貴さんが製作。試合は、出場選手5人、時間6分、女子のゴールは2点というルールで進められました。

夏井、宇部、大川目の3中学校から5チーム32人が出場し、泥だらけの大熱戦を展開。女子も男子も大きな歓声をあげながら、必死にボールを追い掛けました。

3勝1分けて優勝した宇部Bチームの小田優斗くん(2年)は「勝因はチームワーク!次も出場して連覇したいです」と喜んでいました。



上 豪快に泥を飛び散らせてシュート水路が風呂代わり。気持ちいい!
中 西村秀雄夏井公民館長から、賞状を受け取る宇部Bの小田優斗くん(左)

またやりたい!

最初は泥が嫌だったけど、すぐになれました!無得点だったけど楽しい!またみんなでやりたいです!



木ノ下大介くん
(夏井中1年)

INTERVIEW

騒げて楽しい!

4ゴール8点ゲット!泥でグチャグチャになりながら、みんなで騒ぐことができ楽しかったです!



欠畑みなみさん
(宇部中1年)

編集後記

▶いや~暑い!暑すぎる!もう3カ月連続で編集後記を「暑い」で書き始めています。すずしい久慈はどこに行ったのでしょうか。汗かきの自分はヤマセが恋しくてたまりません…▶記録的に暑いのに今年の夏も、まったくやせる気配がありません。ビールの補給のしすぎで財布を圧迫。さらにお腹はベルトも圧迫中です▶8月21日、22日に開かれた東北総体柔道競技。会場で、久々に会った先生に呼び止められました。その先生は自分を見るなり、真剣な顔で「どうした」と一言。視線は頭でした。残念ながら髪の毛だけは順調にやせているようです…▶来年の夏までにはせめて!髪の毛とともに、体も少しはやせてみたいものです…。(八重桜)



水上晴須くん(4カ月)
水上敬久さん、千鶴さんの長男(長内町)

ひるゆき
富山広幸くん(4歳)
富山佐太三さん、ヨシ子さんの長男(山根町)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。